

(その1)

収支報告書

(ふりがな)
1 政治団体の名称

リッけんみんしやとうふかおんたいいすくそうしふ
立憲民主党岡山県第3区総支部

2 主たる事務所の所在地

岡山県浅口市金光町占見新田455-3アパルメント

3 代表者の氏名

はたとともこ

4 会計責任者の氏名

湯川憲比古

事務担当者の氏名

湯川憲比古

電話番号

090-4693-5881



(受付印)



解散

※ 報告対象年の収入額、支出額がともに「0」の場合は、水色の様式（様式その1、その2、その17及びその20）のみ提出してください。

令和 4 年分 ※該当箇所には☑をすること。

政治団体の区分

- 政党
- 政党の支部
- 政治資金団体
- 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体
- その他の政治団体
- その他の政治団体の支部

活動区域の区分

- 2以上の都道府県の区域等
- 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無

- 有
- 無

公職の種類 (現・候)

(※) 選挙区名

資金管理団体の届出をした者の氏名

※選挙区名の欄は、選挙区がある場合にのみ記入。

(※) 資金管理団体の指定の期間

令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消をした場合のみ記入。

国会議員関係政治団体の区分

- 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体
- 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者の氏名 はたとともこ

公職の種類 衆議院議員 (現・候)

(※) 国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体の指定・取消をした場合のみ記入。

(その2)

収 支 の 状 況

1 収支の総括表

		十億	百万	千	円
収 入 総 額		2700	000	000
(前年からの繰越額)				0
(本年の収入額)		2700	000	000
支 出 総 額		2700	000	000
翌年への繰越額				0

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費

		十億	百万	千	円
金 額				0
員 数 (党費又は会費を納入した人の数)				0

(2) 寄 附

ア 寄附(イを除く。)の区分	金 額					備 考
	十億	百万	千	円		
(ア) 個人からの寄附				0		
(ア)のうち特定寄附)				0		
(イ) 法人その他の団体からの寄附				0		
(ウ) 政治団体からの寄附				0		
小 計 (ア) + (イ) + (ウ)				0		
(寄附のうち寄附のあつせんによるもの)				0		
イ 政党匿名寄附				0		
合 計 (ア + イ)				0		

(その5)

(5) 本部又は支部から供与された交付金に係る収入										
交付金を供与した本部又は支部の名称	金 額					年 月 日			主たる事務所の所在地	備 考
	十億	百万	千	円	令和					
立憲民主党岡山県総支部連合会			200	000	00	4	3	2	岡山県岡山市北区京町13-5	
〃			100	000	00	〃	4	1	〃	
〃			100	000	00	〃	5	9	〃	
〃			100	000	00	〃	6	1	〃	
〃			500	000	00	〃	6	6	〃	
〃			100	000	00	〃	7	1	〃	
〃			100	000	00	〃	8	19	〃	
立憲民主党本部			150	000	00	〃	11	15	東京都千代田区永田町1-11-1	
この頁の小計			270	000	00					
合計			270	000	00					

(注1) 当該交付金については、「政治団体からの寄附」又は「その他の収入」には計上しないこととなります。
(注2) 同一本部・支部（選管等へ届け出たものに限る。）からの交付金が複数ある場合は「名寄せ」して年月日順に記載し、「計」を入れてください。「合計」欄は最終頁に記載してください。

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表												
項 目	金 額									備 考		
	十 億	百 万	千	百	十	千	百	十	円			
1 経 常 経 費												
(1) 人 件 費				1	8	8	6	0	0	0		
(2) 光 熱 水 費										0		
(3) 備 品 ・ 消 耗 品 費										0		
(4) 事 務 所 費										0		
小 計				1	8	8	6	0	0	0		
2 政 治 活 動 費												
(1) 組 織 活 動 費										0		
(2) 選 挙 関 係 費										0		
(3) 機 関 紙 誌 の 発 行 そ の 他 の 事 業 費						8	1	4	0	0	0	2 (3)にはア～エの計を記載のこと
ア 機 関 紙 誌 の 発 行 事 業 費						8	1	4	0	0	0	
イ 宣 伝 事 業 費										0		
ウ 政 治 資 金 パーティー開催事業費										0		
エ そ の 他 の 事 業 費										0		
(4) 調 査 研 究 費										0		
(5) 寄 附 ・ 交 付 金										0		
(6) そ の 他 の 経 費										0		
小 計						8	1	4	0	0	0	
合 計				2	7	0	0	0	0	0	0	(注) 同一本部・支部（選管等へ届け出たものに限る。）への交付金の支出があった場合、「備考」欄の「本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出」欄に再掲してください。併せて（その16）に記載が必要です。

この様式は政治活動費用です。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳				項目別区分		機関紙誌の発行事業費 (立憲民主号外の印刷費)			
支出の目的	金額			年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)		備考	
	十億	百万	千	円	令和				
号外印刷費			814000	0	41130	大槻デザイン株式会社	東京都江東区牡丹3-28-1		
この頁の小計			814000	0					
その他の支出				0					
合計			814000	0					

(注1) 国会議員関係政治団体以外の政治団体は、5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」欄に一括して記載してください。
(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」欄に一括して記載してください。
(注3) 「その他の支出」及び「合計」欄は、右上の項目別区分の()の中の項目ごとに、最終頁に記載してください。

(その17)

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
資 産 等 の 項 目 別 区 分	有	無	備 考
ア 土 地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建 物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
カ 金 銭 信 託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有 価 証 券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出 資 に よ る 権 利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

※有無について☑してください。

(注) 有に☑の場合は「項目別区分」ごとに(その18)が必要です。

宣 誓 書

添付書類（別添のとおり）

有

無

- ① 領収書等の写し
- ② 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和5年7月6日

政治団体の名称 立憲民主党岡山県第3区総支部

会計責任者の氏名 湯川憲比古 

※解散する場合以外は、代表者の氏名は記入しないでください(通常は未記入となります。)。
※解散する場合であっても、解散する年の収支報告書にのみ、代表者の氏名等を記入してください。

代表者の氏名 _____

※解散の場合は、解散届も必要となります。

(備考)

- 1 会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。
- 2 政治団体の解散に伴う報告書の場合は、会計責任者の氏名その他、代表者の氏名を記載すること。また、代表者本人及び会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、これらの者の代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者本人及び会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。

政治資金監査報告書

立憲民主党岡山県第3区総支部

令和5年6月26日

代表 はた ともこ 殿

登録政治資金監査人 矢部 実麻子

登録番号 第 5005 号

研修終了年月日 平成28年1月22日

1 監査の概要

- (1) 私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第19条の13第1項の規定に基づき、立憲民主党岡山県第3区総支部の令和4年に係る法第12条第1項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。
- (2) この政治資金監査は、法第19条の13第2項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。
- (3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。
- (4) この政治資金監査は、立憲民主党岡山県第3区総支部の主たる事務所の作業スペースの不足により円滑な政治資金監査の実施が困難であると矢部実麻子が判断したため、矢部会計事務所（東京都北区西ヶ原2-23-11）において行った。

2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

- (1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、領収書等が保存されていた。
- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、領収書等に基づいて支出の状況が表示されていた。
- (4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は存在しなかった。

3 業務制限

立憲民主党岡山県第3区総支部と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。

以上